

第22回「小津安二郎記念・蓼科高原映画祭」で『夏休みの歌』が上映

茅野市で9月21日（土）～29日（日）にかけて、第22回「小津安二郎記念・蓼科高原映画祭」が開催されますが、22日（日）12：30より、1957年（昭和31年）に当時の二葉高校・映画部が自主制作した『夏休みの歌』が、茅野市新星劇場にて上演（入場無料）されます。この映画は当時の学校内をはじめ霧ヶ峰や諏訪湖畔などでロケを行ったもので、当時の生徒や教諭も出演し、この時代の二葉生のエネルギーと底力を感じることができます。半世紀以上も前、二葉高校の映画部が制作した『夏休みの歌』の映画にスポットが当たり、由緒ある「小津安二郎記念・蓼科高原映画祭」にて上映されることは大変喜ばしく、また何ともあっぱれな先輩方がいらったことに誇りを感じます。

是非多くの方にご鑑賞いただけることを願っております。

同窓会長 岸 昌代

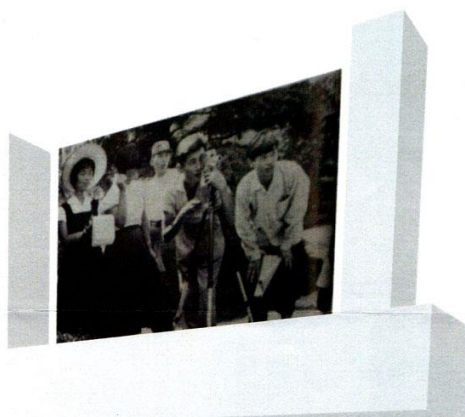


第22回小津安二郎記念 蓼科高原映画祭

諏訪二葉高校

1957年（昭和32年）制作

映画部作品上映



夏休みの歌

2019年9月22日(日)12:30～ 入場無料

会場：新星劇場



写真：「写真でかたる二葉百年のあゆみ」より

昭和32年に制作された本作品は、諏訪二葉高校100周年記念事業の一環でDVDとして復元され、広く皆様に知られることになりました。この時代の二葉のエネルギーと底力を、若い皆様に伝えられる事、また、蓼科高原映画祭を通し、更に地域の文化、教育に寄与する事を切に願います。

諏訪二葉高校創立100周年記念事業実行委員長：笠井 嘉代子